インヒビター製剤	2,000	32,200	7,900	24,300	17,100	5,200	2,000
血液凝固第Ⅷ因子	1瓶	168,500	31,100	137,400	100	137,300	—
トロンビン	10000単位1瓶	36,100	16,300	19,800	—	—	19,800
人免疫グロブリン	2.5ｇ1瓶	2,209,700	291,200	1,918,500	—	121,600	1,796,900
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位1瓶	36,500	17,300	19,200	—	18,800	400
乾燥抗D（Rho）人免疫グロブリン	1000倍1瓶	20,000	9,200	10,800	—	10,800	—
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位1瓶	90,300	49,400	40,900	—	40,900	—
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位1瓶	533,700	63,700	470,000	—	—	470,000
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位1瓶	52,700	11,300	41,400	—	—	41,400
人ハプトグロビン	2000単位1瓶	41,400	2,200	6,700	—	—	6,700
乾燥濃縮人C1－インアクチベーター	1瓶	8,900	2,200	6,700	—	—	6,700
ヘミン	0.25ｇ1管	400	200	200	—	200	200

（注）

「27年度末在庫量（見込）」及び「供給可能量」の表は、参考である。

別表第三　平成28年度に原料血漿から製造されるべき血液製剤の種類及び量

血液製剤の種類	換算規格	製造目標量
アルブミン	25%50mL1瓶	1,661,000
乾燥人フィブリノゲン	1ｇ1瓶	9,000
組織接着剤	cm^2	—
血液凝固第Ⅷ因子	1000単位1瓶	84,900
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子	1000単位1瓶	57,200
インヒビター製剤	1瓶	2,000
血液凝固第Ⅷ因子	1瓶	—
トロンビン	10000単位1瓶	19,800
人免疫グロブリン	2.5ｇ1瓶	1,796,900
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位1瓶	400
乾燥抗D（Rho）人免疫グロブリン	1000倍1瓶	—
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位1瓶	—
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位1瓶	470,000
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位1瓶	—
人ハプトグロビン	2000単位1瓶	41,400
乾燥濃縮人C1－インアクチベーター	1瓶	—

○厚生労働省告示第百二十二号

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（昭和三十一年法律第百六十号）第十条第一項の規定に基づき、平成二十八年度の献血の推進に関する計画を次のように策定したので、同条第三項において準用する同法第九条第五項の規定により告示し、平成二十八年四月一日から適用する。

平成二十八年三月三十一日

厚生労働大臣　塩崎　恭久

平成二十八年度の献血の推進に関する計画

本計画は、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（昭和三十一年法律第百六十号）第十条第一項の規定に基づき定める平成二十八年度の献血の推進に関する計画であり、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針（平成二十五年厚生労働省告示第二百四十七号）に基づくものである。

第一　平成二十八年度に献血により確保すべき血液の目標量

平成二十八年度に必要と見込まれる輸血用血液製剤の量は、赤血球製剤五十二万リットル、血漿製剤二十七万リットル、血小板製剤十七万リットルであり、それぞれ五十二万リットル、二十七万リットル、十七万リットルが製造される見込みである。

さらに、確保されるべき原料血漿の量の目標を勘案すると、平成二十八年度には、全血採血による百三十八万リットル及び成分採血による六十三万リットル（血漿採血三十一万リットル及び血小板採血三十二万リットル）の計二百一万リットルの血液を献血により確保する必要がある。

第二　第一の目標量を確保するために必要な措置に関する事項

前年度までの献血の実施状況とその評価を踏まえ、平成二十八年度の献血推進計画における具体的な措置を以下のように定める。

一　献血に関する普及啓発活動の実施

国は、都道府県、市町村（特別区を含む。以下同じ。）、採血事業者等の関係者の協力を得て、献血により得られた血液を原料とした血液製剤の安定供給を確保し、その国内自給を推進する。そのため、広く国民に対し、治療に必要な血液製剤の確保が相互扶助と博愛精神による自発的な献血によって支えられていることや、血液製剤の適正使用が求められていること等を含め、献血や血液製剤について国民に正確な情報を伝え、その理解と献血への協力を求めるため、教育及び啓発を行う。